

平成	29	年度	事務事業評価シート	計画	中間	実績	事業番号	37
----	----	----	-----------	----	----	----	------	----

① 基本事項

事業名	6次産業推進事業			科目	款	項	目	課名	産業企画室
					5	1	3	係名	産業企画係
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農を基軸とした交流の村づくり			地域産業の振興					
施策	農業の6次産業化の推進			観光基盤の整備					
事業の目的	6次産業の推進により、農業者の経営安定と所得向上を図り、地域農業の振興と新たな産業、雇用の創出を推進する。			事業の目標	特産品の開発 農業者の経営安定と所得向上 新たな雇用の創出				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	特産品開発補助			件	1	2	200%		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績			
概算事業費	事業費		400千円		400千円		
	概算正規職員人件費	0.2人	1,300千円	0.1人	650千円		
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円		
	概算人件費計	0.2人	1,300千円	0.1人	650千円		
	合計		1,700千円		1,050千円		
正規職員人件費単価		6,500千円		臨時・嘱託人件費単価		1,500千円	
財源内訳	国・県支出金	0.0%	千円	0.0%	千円		
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円		
	一般財源	100.0%	400千円	100.0%	400千円		
	特財	0.0%	千円	0.0%	千円		
	合計	100.0%	400千円	100.0%	400千円		

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	B	村内資源を使った加工特産品を開発する事業者等に対し、補助金を交付した。平成27年度からの事業であったが、平成29年度で初めて2件の申請があった。事業継続により特産品の開発支援を進めていきたい。		
評価委員評価	公共性	B	補助金交付事務のみではなく、PRや今後の販売戦略などトータルのバックアップが必要。	
	公平性	B		
	有効性	B		
	効率性	B		
	総合	B		

① 基本事項

事業名	木島平ブランド確立事業			科目	款	項	目	課名	産業企画室
					5	1	5	係名	産業企画係
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			地域産業の振興／新たな産業の創出					
施策	木島平ブランドの確立								
事業の目的	木島平ブランドの確立により、地域産業の振興と新たな産業の創出を目指す			事業の目標	木島平米のブランド化確立 金紋錦のブランド化 地域農産物のブランド化				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	木島平米等PR事業			式	1	1	100%		
○	食味計・味度計設置管理事業			式	1	1	100%		
○	プレミアム米構築事業			式	1	1	100%		
○	酒米金紋錦等PR事業			式	1	1	100%		
○	米・食味分析鑑定コンクール国際大会事業(9年連続金賞受賞)			式	1	1	100%		
○	木島平産そばPR事業			式	1	1	100%		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績	
概算事業費	事業費		5,158千円		5,093千円
	概算正規職員人件費	0.3人	1,950千円	0.5人	3,250千円
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円
	概算人件費計	0.3人	1,950千円	0.5人	3,250千円
	合計		7,108千円		8,343千円
	正規職員人件費単価		6,500千円	臨時・嘱託人件費単価	1,500千円
財源内訳	国・県支出金	0.0%	千円	26.6%	1,355千円
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円
	一般財源	98.2%	5,064千円	71.4%	3,638千円
	特財 食味計使用料	1.8%	94千円	2.0%	100千円
	合計	100.0%	5,158千円	100.0%	5,093千円

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	A	木島平村はゴールドプレミアムライスAAA認定地域となり、今までの取組の成果は表れている。一層のPRを行い、木島平米(酒米金紋錦を含む)を筆頭に農産物のブランド化を図る。		
評価委員評価	公共性	A	高い評価は得ているがブランド化には更に努力が必要。生産農家と連携協議しながら事業内容の検証が必要。	
	公平性	A		
	有効性	A		
	効率性	A		
	総合	A		